

## 04 産業観光課所管事務

)

)

1. 商工観光関係

- ・町内で建設が計画されている「バイオマス発電事業」について知見を深めるため、バイオマス燃料製造に関する可能性調査の実施、再生可能エネルギー事業勉強会の開催、吾妻バイオパワー発電施設の視察などを行った。
- ・JR東海の南木曾駅無人化の方針を受け、10月1日から町が雇用した臨時職員による窓口業務（乗車券類の発売）をJR東海からの受託により開始した。
- ・例年開催している工芸街道祭りの中で、木曾観光大使の歌手長山洋子さんによるミニコンサートをホテル木曾路を会場に開催した。
- ・木曾下伊那中津川地域県際交流協議会による着地型観光推進の取り組みや伊那路木曾路広域観光連携会議による観光PR事業など、広域的な観光連携の取り組みを行った。
- ・観光施設整備として、南木曾駅前広場駐車場トイレの新築、田立の滝登山道吊橋整備（翌年度へ繰越）、中山道与川道公衆トイレの更新、SL公園機関車の塗装整備などを実施した。
- ・なぎそねこのPRをイベントなどで実施した。

2. 農政・農村整備・林務関係

- ・中山間地域農業直接支払事業は、協定活動の取組み状況の点検と現行制度の課題を明確化するために中間年評価を実施した。
- ・岩倉むらおこし組合の自動発酵機と地産地消推進会議のパイプハウス導入補助を行った。
- ・南部ライスセンターのコンバイン導入補助を行った。
- ・元気づくり支援金により軽トラ市場で使用する簡単テントと遊休農地解消事業で使用する草刈機械・放牧用電気柵を購入した。
- ・遊休農地解消のためクボタエコプロジェクトにより吾妻地区でソバを栽培した。
- ・茶と米の放射性物質検査を実施した。
- ・軽トラ市場なぎそグリーンマーケットを年間12回開催した。
- ・「スーパー放牧」を昨年に引き続いて実施した。
- ・有害鳥獣の駆除頭数は前年と比較して約1.7倍に増加した。
- ・有害鳥獣駆除対策として新規狩猟免許取得者の登録諸費用等の助成拡大と、農作物有害鳥獣被害対策事業を創設して電気柵購入経費補助を実施した。
- ・県のモデル事業で電気柵設置・野生鳥獣被害対策講習会を岩倉地区で実施した。
- ・東日本大震災農業生産対策事業により鳥獣被害侵入防止柵を設置した。
- ・国土調査事業は、田立塚野地区の山林部分の測量を行った。
- ・カシノナガキクイムシ被害地の施業検討会を実施した。
- ・忠犬事業（モンキードッグ）は平成24年度末で本登録29頭、仮登録9頭に達した。

3. 特別会計

妻籠宿有料駐車場特別会計

「妻籠を愛する会」を指定管理者として指定し、運営を行っている。

駐車場使用料は前年度より3,296千円の減額となり、不足額となった妻籠宿保存事業費分6,361千円、第3駐車場農地復旧工事分7,939千円を一般会計から繰り入れた。

## 4. 産業観光課所管

### 1. 商工

#### (1) 商工振興

##### ○雇用対策について

- ・中津川市雇用対策事業との連携  
高等学校求人一覧冊子の作成、配布（蘇南高等学校）  
ひがしみの就職面接会への参加（南木曾町2社参加）
- ・公共職業安定所の発行する求人情報窓口の設置（役場、南木曾会館）
- ・緊急雇用創出基金事業への対応（5事業 新規雇用失業者19人）

##### ○資金融資措置

中小企業の経営基盤確立のため、県及び町の制度資金（設備・運転資金・特別経営安定対策）に係る融資斡旋を商工会及び県信用保証協会並びに金融機関と連携して実施。融資額は平成23年度対比で約70%の増となった。融資内容としては、運転資金が約55%（40,500千円）を占めた。

- ・町中小企業振興資金（年利2.0%）

預託金 総額 21,500千円

八十二銀行 11,000千円 岐阜信用金庫 6,500千円

木曾農協 4,000千円

- ・融資の状況

町制度資金 5件 10,200千円

県制度資金 6件 63,100千円

計 11件 73,300千円

- ・制度資金あっせんによる保証料補給

町制度資金 5件 225千円

県制度資金 6件 963千円

商工貯蓄共済 3件 71千円

計 14件 1,259千円

##### ○小規模事業指導

小規模事業指導費として南木曾商工会に4,500千円を交付。経営指導、融資斡旋などを実施。

##### ○木材、木工業の振興

- ・ウッディ・クリエイト・ナギソ（WCN）の事業に130千円を交付。
- ・第27回南木曾町小学生木工造形コンクールの実施（展示は町美工展と同時開催）

○伝統工芸品の振興

町内の伝統工芸の後継者育成と振興を図るため次の団体に助成を行うとともに、各種イベント・物産展への参加とPR及び販路拡大を図った。

- ・「南木曾ろくろ細工」（国指定伝統的工芸品） 450千円
- ・「蘭桧笠」（県指定伝統的工芸品） 350千円
- ・「田立和紙」 200千円

○南木曾町商品券の発行に協力（発行主体：商品券加盟店会）

- ・南木曾町商品券（通常分）の売上 7,933,500円（15,867枚）
- ・町内イベントにあわせ、プレミアム商品券を発行
- ・町共通商品券地域消費拡大事業補助金 200千円を交付

○南木曾地域産業労働安全大会の開催

町、木曾森林管理署南木曾支署、商工会共催

- ・7月25日 80名参加 南木曾会館ホール
- ・講話「職員のメンタルヘルス」（安曇野総合病院 心理療法士）

○木曾勤労者共済会

- ・会 員 数 214名（平成25年3月末現在）
- ・加入事業所数 54企業
- ・共済給付事業 祝 金 22件 191,000円  
見舞金 3件 47,000円  
弔慰金 3件 220,000円
- ・融資事業（生活資金・住宅改良資金） 2件  
町村預託金 2,000,000円 長野県労働金庫木曾福島支店
- ・人間ドック利用補助 14件 85,760円
- ・勤労者共済会組織町村負担金 997,878円

○元気づくり支援金による事業

- ・木材産業体験事業（元気づくり支援金）で、南木曾小学校3年生が間伐材を利用した木製テーブル・ベンチ作りを行い、テーブル3台、ベンチ6台を町内観光地等へ配置した。  
事業費 195千円（内県補助 156千円）

○木質バイオマス活用の研究（県補助事業）事業費 2,002千円（内県補助 1,000千円）

- ・木質バイオマス燃料製造に関する可能性調査（業務委託）
- ・再生可能エネルギー事業勉強会  
平成25年1月29日 南木曾会館  
講師：早稲田大学環境総合研究センター主任研究員 岡田久典氏
- ・吾妻バイオパワー発電施設視察  
平成25年2月27日 群馬県吾妻郡東吾妻町  
参加者 町長、町職員、議会議員 17名

## (2) 消費生活

### ○消費者相談等への対応

- ・町への苦情相談問い合わせ件数9件（内 クーリングオフ手続き指導：2件、警察へ通報・相談：1件、放送による周知：5件、相談受付のみ：4件）
- ・広報誌、広報無線などで被害防止の周知活動を必要な都度実施
- ・リサイクル運動 廃油の回収と廃油利用（回収実績580ℓ）
- ・牛乳パックの回収（町内各地区の店先に回収箱を設置）回収実績1,960kg

## (3) 運輸関係

### ○中央西線輸送強化期成同盟会部会

木曾地域交通網対策協議会内で、JRへ要望活動を実施

「長野県JR連絡調整会議」平成25年2月7日 県庁で開催

### ○南木曾駅窓口業務を受託

JR東海の南木曾駅無人化を受け、窓口での乗車券類の販売業務を町が受託して実施

- ・町による窓口業務 平成24年10月1日～
- ・窓口業務時間 午前7:30～午後4:30
- ・窓口従事者 1人体制
- 乗車券類販売額 22,285千円（H24.10～25.3）
- 販売手数料 1,015千円（乗車券5%、定期券1.8%）
- ・運営経費 賃金:1,870 需用費:163 使用料:19（単位:千円）

## (4) 地元特産品の宣伝開発等

### ○工芸街道祭り（実行委員会主催）

11月3日～4日（町補助金：500千円）

11月4日（日） 木曾観光大使 長山洋子さんミニコンサート  
会場 「ホテル木曾路」

## 2. 観光

### (1) 観光行事、イベント関係

#### ○第11回なぎそミツバツツジ祭り（実行委員会主催）

4月14日～22日（町補助金：300千円）

来客数 7,235人 バス・マイクロバス 92台 乗用車1930台 二輪車37台  
出店者売上（16店） 3,870千円

#### ○JRさわやかウォーキング

4月22日

「山峡の春を告げるミツバツツジとハナモモ街道」 205人

#### ○田立の滝滝開き

4月28日

#### ○柿其溪谷安全祈願祭

4月29日

#### ○第31回南木曾町妻籠健康マラソン大会（実行委員会主催）

6月3日

妻籠宿、駐車場で各種サービスの実施（優待券の発行）

- 南木曾山麓山開き、南木曾岳登山安全祈願祭 6月 9日
- 桃介夏祭り 8月15日
- 妻籠宿火まつり 8月25日
- 与川古典庵の観月会 9月30日 (台風のため中止)
- 田立の花馬祭り 10月 7日
- 工芸街道祭り 11月 3日～4日
- 木曾観光大使 歌手 長山洋子さんミニコンサート (ホテル木曾路) 11月4日
- 文化文政風俗絵巻之行列 11月23日
- 県観光キャンペーン「信州四季旅キャンペーン」  
平成24年4月1日～平成25年3月31日
- JR東海 秋の特別観光列車の運行  
木曾路クルーズ号 9月 (土日3回運行) 234人利用  
中山道トレイン 10月～12月 (土休日運行) 260人利用
- その他の観光展・イベント等への参加
  - ・いちのみやりバーサイドフェスティバル (5月3～5日) 一宮市
  - ・日本で最も美しい村連合長野県会議物産展 (7月12日～13日) 名古屋市中日ビル
  - ・木曾広域上下流交流 名古屋城宵祭りイベント 名古屋城
  - ・信州四季旅観光PRキャンペーン (9月5日) 東京都立川駅
  - ・全国街道交流会議中山道展 (11月9日～10日) 東京都日本橋
  - ・日本で最も美しい村連合長野県会議物産展 (11月29日～30日) 東京都虎ノ門
  - ・スローフードフェスタ IN なぎそ (1月27日) 南木曾会館
  - ・アイスクャンドル祭り (2月16日) 妻籠宿
  - ・旅祭り名古屋観光PR (3月17日) 名古屋市久屋大通り

## (2) 広告宣伝関係

- パンフレット類の作成 (一部観光協会とタイアップ)
 

・ぶらり南木曾	20,000部	819,000円
・ガイドマップ南木曾	25,000部	483,000円
・桃介橋リーフレット	10,000部	101,850円
・妻籠宿リーフレット (新版)	20,000部	138,600円
・南木曾路パンフレット (新版)	10,000部	186,900円
- メディア関係広告掲載
  - ・新聞広告、旅行紙広告に観光協会とタイアップして掲載 (年間随時)
  - ・各種取材への対応
  - ・TV放送取材の対応
- 観光協会ホームページ  
管理、運営

### (3) 観光施設

○歩道等の整備（草刈、小修理など）

- ・田立の滝登山道、柿其溪谷遊歩道、川西古道、与川歴史の道、SL公園ほか
- ・天白公園ツツジ園（中学生、シルバー人材センターによるボランティア作業も実施）

○観光案内板等の小修理、維持管理

- ・田立の滝、川西古道、南木曾岳、柿其溪谷、天白公園、妻籠宿他

○観光地整備・修繕

- ・田立の滝登山道整備・柿其溪谷遊歩道、川西古道など

○緊急雇用創出事業による事業

・観光地活性化推進事業

中山道（妻籠宿～馬籠宿）案内人を設置

妻籠下り谷一石柵にある立場茶屋を観光客の休憩所、観光案内所として通年開放  
事業費 2,135千円（内県補助金 2,135千円）

・地域観光資源整備事業

SL公園に設置してある蒸気機関車及び信号機を塗装整備

事業費 1,770千円（内県補助金 1,770千円）

○南木曾駅前広場駐車場に公衆トイレを新設

木造平屋建 1棟

男子トイレ：大便器1・小便器2 女子トイレ：和式大便器1・洋式大便器1

多目的トイレ：洋式大便器1

事業費 12,820千円

○福沢桃介記念館と山の歴史館 指定管理委託：桃介橋河川公園組合

（開設期間）平成24年4月 1日から平成24年11月30日まで

平成25年3月25日から平成25年 3月31日まで

指定管理料：1,600,000円（河川公園と併せて）

（利用状況）

（単位：人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	*	3月	合計	H23実績
432	285	182	247	210	361	272	303	*	98	2,390	4,479

※12月1日～3月24日冬季閉館

\*減員の理由 23年度まで定期利用があったヒューマンアカデミーによる利用が減少したため。

○観光地整備事業補助金の交付

- ・観光団体 南木曾山麓蘭キャンプ場組合
- ・事業名 蘭キャンプ場 木橋補強工事
- ・事業費 778,402円
- ・補助金交付額 350,000円



(4) 観光協会等

○南木曾町観光協会 (町補助金：1,130千円)

- ・ 6月21日総会開催
- ・ 観光案内、宣伝、イベントへの参加協力、取材協力と案内
- ・ 広告掲載
- ・ インバウンド事業への取り組み  
海外の旅行社、マスコミ関係者の対応・案内
- ・ 県、木曾観光連盟の誘致活動への協力
- ・ 各支部加盟団体との連携協力による活動
- ・ 施設の管理、運営

○南木曾駅観光案内所 おんたけ交通(株)へ業務委託 (委託料：630千円)  
(開設期間) 平成24年4月1日から平成25年3月31日まで  
(利用状況)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
問合せ 件数	322	304	200	201	352	284	365	298	99	76	63	186	2,750
訪問 人数	608	508	349	339	595	454	648	548	147	113	100	338	4,747

(業務内容) 観光客案内と案内業務に伴う庶務  
駅前公園の清掃、ごみ収集

○加盟団体

- ・ 木曾観光連盟、長野県観光連盟、日本観光協会、みなみ木曾路連絡協議会、中央アルプス山岳観光協議会、日本さくらの会、国有林観光施設協議会、日本の森滝渚全国協議会、木曾地区温泉協会、自然公園協会、信州まつもと空港利用促進協議会、伝統工芸の森協議会、全国街道交流会議伊那路木曾路広域観光連携会議

○観光客入込数

単位：百人

	妻籠宿	柿其溪谷	田立の滝	南木曾山麓	南木曾 温泉郷	富貴畑高 原温泉郷	合 計
H24	4,795	165	104	156	483	145	5,848
H23	5,139	155	99	152	464	174	6,183

### 3. 地域交流

#### ○「日本で最も美しい村」連合

- |              |                  |        |
|--------------|------------------|--------|
| ・ 4月11日      | 連合長野県・岐阜県合同会議    | 南木曾町   |
| ・ 4月26日      | 連合担当者会議          | 東京都    |
| ・ 5月24日～25日  | 連合総会・戦略会議        | 愛媛県上島町 |
| ・ 7月12日～13日  | 連合長野県会議「名古屋イベント」 | 名古屋市   |
| ・ 10月3日～6日   | 連合フェスティバル        | 宮崎県高原町 |
| ・ 10月10日     | 連合長野県会議          | 中川村    |
| ・ 11月29日～30日 | 連合長野県会議「東京イベント」  | 東京都    |

#### ○長久手市との交流 (平成24年1月1日市制施行)

- ・ 通年 観光施設で交流町村優待サービス事業  
長久手市農産物直売所 (JA木曾が年間を通して出荷)
- ・ 7月14日～15日 モリコロパーク夏祭り (町内業者出店)
- ・ 8月24日 平成こども塾受け入れ (マスつかみ) 参加者数:35名
- ・ 10月22日 長久手市民祭り (町内業者出店)
- ・ 3月2日 平成こども塾受け入れ (南木曾の食体験) 参加者数:41名

#### ○上下流交流

- |           |                    |          |
|-----------|--------------------|----------|
| ・ 4月25日   | 上下流交流実行委員会         | 上松町      |
| ・ 5月3日～5日 | いちのみやりバーサイドフェスティバル | 一宮市      |
| ・ 5月12日   | 平成名古屋市民の森づくり in 木曾 | 木曾町・南木曾町 |
| ・ 7月17日   | 上下流交流実行委員会         | 名古屋市     |
| ・ 10月4日   | 上下流交流実行委員会         | 木曾町      |
| ・ 12月2日   | 上下流インターネットフォーラム    | 南木曾町     |
| ・ 2月5日    | 上下流交流実行委員会         | 木曾町      |

### 4. 景観保全

#### ○地域の安心安全推進事業

- ・ 緊急雇用創出事業 (県基金事業) により、道路周辺等の危険木・景観支障木の伐採を行った。  
支障木の伐採 町内4箇所 (材積:61m<sup>3</sup>)  
事業費:3,192千円 (県補助金:3,192千円)

平成24年度 商工観光関係 工事関係

(単位：千円)

事業名	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
南木曽駅前広場駐車場トイレ新築工事	木造平屋建1棟	13,556			12,000		1,556	
田立の滝登山道整備事業 (平成25年度～明許繰越)	吊橋架替1基 吊橋補修1基	12,495			11,400		1,095	繰越明許費 8,325
中山道与川道公衆トイレ整備工事	木造平屋建3棟	4,242					4,242	
緊急雇用創出事業 地域の安心安全推進事業 危険木・支障木等伐採業務	支障木伐採 (材積 61m <sup>3</sup> )	3,192		3,192				
緊急雇用創出事業 地域観光資源整備事業 SL公園機関車整備業務	機関車・信号機塗装	1,771		1,771				南木曽岳 妻籠橋、吾妻橋 桃介記念館前 林道長根線

## 5. 農政関係

### (1) 農業委員会事務局関係

#### ①委員会協議・処理対応事項

- ・定例委員会 12回(毎月)
- ・農業経営基盤強化促進法による利用権設定の審議と農地流動化対策について検討
- ・米政策改革の取り組みについての検討と転作の現地確認
- ・農業振興地域整備計画変更の審議
- ・地域営農システムの推進と認定農業者への支援
- ・農地無断転用防止のパトロール活動
- ・農作業安全運動推進PR
- ・農作業標準料金、標準小作料の審議
- ・農家台帳の整備
- ・農業委員会委員選挙人名簿の審査
- ・町内各生産部会等への参画と町内農事懇談会への参加
- ・全国農業新聞普及・拡大の取り組み
- ・長野県農業委員大会と各種研修会(県農業会議・情報活動・郡事務研)への参加

#### ②農業委員会名簿

任期 平成24年2月15日～平成27年2月14日

氏名	担当地区	備考	氏名	担当地区	備考
長洲 充章	田立全域	公選	岡田 豊子	北部全域・金知屋	公選
田口 周治	三留野・与川全域	公選	麦島 一良	蘭・広瀬全域	公選
高橋 民義	田立全域	公選	植村 英俊	上の原・与川全域	公選
鈴木 省吾	妻籠全域	公選	田口 義廣	北部全域・金知屋	公選
伊藤 兼彦	妻籠全域	公選	小幡 京子	田立全域	議会推薦
志水 勝美	蘭・広瀬全域	公選	早川 親利	三留野全域	農協推薦
小倉 敏保	田立全域	公選	13名		

#### ③平成24年度農地関係取扱件数

(面積は小数点以下第1位で四捨五入)

内 容	件数	面積(m <sup>2</sup> )
農地法第3条による所有権移転(売買等による農地の所有権移転)	4	6,754
農地法第4条による農地転用 (所有権者本人による農地以外への転用)	4	1,286
農地法第5条による農地転用 (所有権移転または貸借等の権利設定を伴う農地以外への転用)	7	2,847
公共事業による農地転用		
現況証明	3	2,244

参考：平成24年度における農地以外への地目変更面積 6,377m<sup>2</sup>  
(4条・5条 4,133m<sup>2</sup> 現況照明3件 2,244m<sup>2</sup>)

### (2) 農業振興関係

#### ①米政策関係

農業者戸別所得補償制度は、平成22年度にモデル対策事業として開始され、平成23年度からは畑作物まで対象作物を拡大して本格実施された。町では木曾郡農業再生協議会を中心に水田作付及び有利な転作の推進を図った。農業委員と集落協定関係者で現地確認を実施した。

・事業の内容

南木曾町への米の生産目標数量は597tに対して確定(実績)数量は528tであった。

町内に交付された戸別所得補償交付金は総額13,517千円(23年度12,633千円)

○米の所得補償交付金

作物名	単価(円/10a)	面積(㌥)	交付金額(円)
主食用水稻	15,000	5,382	8,073,000

○畑作物の所得補償交付金

作物名	単価(円/45kg当り)	重量(kg)	交付金額(円)
そば	15,200	946	319,680

○水田活用の所得補償交付金

(1) 戦略作物助成

作物名	単価(円/10a)	面積(㌥)	交付金額(円)
大豆	35,000	29	101,500
飼料作物	35,000	968	3,388,000
発酵用稲(WCS)	80,000	69	556,000
そば	20,000	153	306,000
合計			4,351,500

(2) 産地資金交付金

	単価(円/10a)	面積(㌥)	交付金額(円)
産地資金	※	956	487,160

※対象作物要件：助成対象水田で品質向上、生産性向上の取り組みがなされていること

(以下10㌥当り単価) そば：1,500円 飼料作物：4,000円、はくさい・スイートコーン・

赤かぶ：21,600円 インゲン・トマト・えごま・トルコキキョウ・OHユリ：16,500円

(3) 耕畜連携交付金

	単価(円/10a)	面積(㌥)	交付金額(円)
水田放牧	13,000	220	286,000

②地域農業対策

町では地域営農体制の整備、農地の有効活用をとおり、持続的な農業生産を可能とするような農業構造を構築するため各種の取り組みを実施した。

\* 農業経営基盤強化資金利子補給事業

スーパーL資金対象者1名 5,435円

\* 大家畜特別支援金融利子補給金 2名 78,992円

(13,801円…H21 25,000千円 65,191円…H22 9,082千円)

\* 農業振興小規模資金及びつなぎ資金関係

平成24年度利用実績 0件 貸付現在高(平成24年度末) 0件 0円

\* 農振農用地一般管理事業

編入面積 0㎡ 除外面積 714㎡ 用途変更 なし

\* 農地流動化対策

年度別流動化面積(農業経営基盤強化促進法に基づくもの)

年	設定面積	年度末設定面積合計
平成20年	4.46ha	20.7ha
平成21年	3.10ha	19.2ha
平成22年	6.30ha	20.2ha
平成23年	6.88ha	20.1ha
平成24年	2.88ha	20.6ha

(設定面積は該当年度における利用権の新規設定および更新の合計)

### ③中山間地域農業直接支払制度

国では平成12年度から集落における5年間の各種取り組みを条件に本制度を創設。町では当初から同制度の取り組みを開始して平成22年度から第3期対策事業として継続実施されている。交付金の配分については各集落毎の取り決めにより個人配分が0%~40%、共同取組分が100%~60%の割合で配分され各集落で活用されている。平成24年度の各集落への交付金支払状況と、平成23年度交付金の集落における主な共同取組分の使用状況は次のとおり。交付金35,120,574円(内訳:国17,560,278円 県8,780,130円 町8,780,166円)

平成24年度交付金				平成23年度交付金の主な使用状況				
集落名	農家数	参加農地面積(m <sup>2</sup> )	支払交付金(円)	農道・水路管理費(円)	鳥獣被害防止対策費(円)	共同利用機械購入等費(円)	共同利用施設整備等費(円)	その他(円)
与川1区	19	88,909	1,736,574	899,001	70,895		430,506	51,806
与川3区	17	85,810	1,723,977	762,642				76,961
与川4区	16	69,697	1,236,697	218,000			24,000	233,300
与川5区	8	34,861	720,058	318,183			98,103	40,000
十二兼	12	47,275	876,120	199,800		368,213		
本谷	20	81,034	1,701,714	59,850	205,250	851,000		2,760
岩倉	21	85,009	1,785,189	720,318	35,000			
椰野	5	20,409	428,589	600,000				
川向	5	17,876	375,396	500,200	42,000			9,850
上の原	22	151,477	3,049,092	1,937,713	82,600			130,000
神戸	17	43,265	908,565	599,100				56,700
渡島	5	14,582	271,607	162,000				
妻籠町上	15	46,985	965,685	101,700	50,072			144,193
橋場	18	50,374	1,056,314	241,500				37,200
大妻籠下り谷	12	59,748	1,222,700	38,400	710,925			113,422
上在郷	14	49,019	1,029,399	357,400	120,469			
尾越	11	20,596	432,516					302,761
上段	22	54,935	1,153,635	240,790			15,000	60,000
蘭	11	17,412	365,652	33,985				40,000
神橋(個別)	-	13,274	278,754		100,000			
元組	29	92,238	1,936,998	353,681	176,960			
向栗畑	25	105,159	2,168,316	2,653,976	38,400			11,968
栗畑	32	118,862	2,227,959	2,325,237	40,000			
下切	26	91,007	1,689,886	555,407	37,715	1,087,970		228,970
大野	11	63,974	1,343,454	806,410				20,000
正兼	21	80,384	1,688,064	1,000,100	29,800			33,068
塚野	31	130,984	2,750,664	1,934,751				
計	445	1,735,155	35,120,574	17,620,144	1,740,086	2,307,183	567,609	1,592,959

### ④水田農業共同利用施設整備事業

- ・事業主体 木曾農協 南部ライスセンター コンバイン1台更新
- ・補助額2,560千円(総事業費6,400千円) 補助率50%(南木曾・大桑)

### ⑤園芸特産振興事業(補助金交付要綱の補助率と補助限度額の見直し)

#### a) 自動発酵機

事業主体 岩倉むらおこし組合 味噌加工用自動発酵機2台更新(平成3年度購入)

補助額 1, 260千円 (総事業費 1, 890千円)

b) パイプハウス

事業主体 南木曾町地産地消推進会議 パイプハウス1棟設置 (読書新町)

補助額 120千円 (総事業費 1, 000千円)

・お茶関係

田立製茶工場は5月10日から6月4日まで26日間の操業で26.4トンの加工量となった。(前年比0.7%増) 9月18日に開催された第39回長野県茶の共進会は南木曾町から5点出品され2等2名3等3名。(褒賞授与式: 11月5日飯田市南信濃)

県茶業振興会の事業年度見直しがあり平成25年から1月1日~12月31日に移行。南信でチャットゲコナジラミが発生したことを受けて県が町内で生息調査を実施した。

・野菜関係

地産地消の意識の高まりから、農協を通じたり、農家の自主的運営で野菜直売が行われている。農協を通じた直売は田立地区を中心とした農家で取り組まれている。

売上額は、H19 813万円、H20 873万円、H21 773万円、H22 753万円、H23 688万円。H24年度はAコープ改装工事の影響もあり531万円(前年対比77.2%)となった。(登録農家数27戸うち大桑村4戸) 消費拡大を目的に生産・販売・消費・観光関係者で「地産地消推進会議」を組織して軽トラ市場部会と学校給食部会が活動を行った。「軽トラ市場」は7月から12月まで12回開催した。学校給食食材供給者に運搬費補助を実施した。

(軽トラ市場なぎそグリーンマーケット開催状況)

開催日	売上合計(円)	出店者数	開催場所
7月 8日	25,100	5	天白公園
7月 21日	61,600	10	役場前
8月 4日	124,900	12	役場前
8月 18日	67,600	10	役場前
9月 1日	76,890	9	役場前
9月 15日	18,400	5	役場前
10月 6日	25,400	5	役場前
10月 20日	31,100	8	役場前
11月 4日	102,300	10	社会体育館(福祉祭り)
11月 18日	33,150	7	天白公園
12月 1日	56,000	7	役場前
12月 15日	25,300	6	役場前
合計	647,740	94	(平均 6,890円)

(学校給食食材提供運搬補助実績)

	【小学校】				【中学校】			
	延べ回数		補助額(円)		延べ回数		補助額(円)	
	H23	H24	H23	H24	H23	H24	H23	H24
4月					2	1	450	285
5月	3	2	1,335	700	2	4		1,140
6月	3	8	1,050	2,800	22	15	4,495	3,175
7月	16	15	2,325	3,575	30	15	4,665	1,635
8月	12	8	2,050	2,500	18	8	1,065	930
9月	17	11	4,650	3,550	12	14	2,350	2,010
10月	6	8	1,600	2,200	16	24	3,880	3,400
11月	5	11	1,500	3,250	25	44	4,690	10,270
12月	6	7	1,500	2,150	23	29	4,295	7,085
1月		2		100	13	25	3,735	6,365
2月	2	3	450	1,050	11	27	4,785	8,045
3月		2		1,000		5		2,175
合計	70	77	16,460	22,875	174	211	34,410	46,515

※補助金額: 1km 当り 25円 (小学校中学校に同日同じ納入者が運搬した場合運搬距離遠い方で清算)

・水産関係

魚病調査・鳥獣による被害調査等の各種調査報告を実施した。

対象戸数 5戸

・みつばちふそ病関係

ふそ病検査を、松本家畜保健衛生所に協力して実施した。

対象戸数 7戸

⑥畜産振興事業

・家畜飼育状況（平成25年2月末現在）（単位：頭）

年度	乳牛		肉用牛	
	農家数	成乳牛数	農家数	繁殖雌牛数
20	1	30	18	118
21	1	30	17	107
22	1	35	16	97
23	1	34	12	87
24	1	31	12	75

・家畜市場状況の推移（南木曾町）（単位：平均金額・売上合計＝千円）

年度	雌		去勢		計		売上合計
	頭数	平均金額	頭数	平均金額	頭数	平均金額	
20	39	348	50	422	89	395	35,168
21	51	334	43	390	94	360	33,835
22	54	368	39	410	93	387	36,127
23	42	359	39	403	81	382	31,230
24	37	395	30	414	67	402	27,572

高齢化の進行等の理由により飼育農家および飼育頭数が減少傾向にある。平成25年2月現在の和牛飼育戸数は12戸・75頭、乳牛飼育戸数が1戸・飼育頭数31頭。

家畜市場の市況は、震災の影響のほか円高や飼料価格の上昇など経済状況の低迷を反映した結果となった。

・家畜診療関係

平成16年度からNOSA I 中信診療所へ委託。

家畜引受実績 肉用牛12戸233頭 乳用牛1戸63頭 馬1戸3頭 計14戸299頭(前年対比△5戸△30頭) 郡全体145戸2,873頭(△14戸△166頭) 負担金1,141千円(内訳)：組合家畜診療所 運営負担金591,000円 木曾地域特別負担金549,000円

・町単肉用牛導入事業

\*町有牛導入事業費 816,714円(2頭) H24.8.7導入

年度末保有町有牛 12頭(1代目11頭 2代目1頭) 評価額 計6,057,668円

・農事組合法人長者畑草地利用組合関係

飯伊木曾畜産基地建設事業で平成2年に着手し平成5年に完成し利用組合(組合員5戸)へ管理委託している。耕地は草地林地一体的利用総合整備事業で平成13～14年度にかけて更新した。平成21年度にはロールペーラを更新し平成24年度は148ロールを生産した。機械類の経年劣化や、草地全体の適正な維持管理、鳥獣被害対策、組合員の高齢化、自給飼料の比率を上げるために草地の有効活用が求められている。

長者畑草地利用組合への助成金(国有林賃借料、車検代、施設・車両修繕) 558,620円

・大原公共採草地管理関係

大原公共採草地管理組合(組合員5戸)に、草地利用・管理を委託するとともに、ロールラップサイレージ(牧草ロール)の調製を推進した。草刈を全員で実施し雑木の伐採を外部委託で実施した。現在、草地の一部は右岸道路建設に係る残土処理場として埋め立てが実施されている。大原採草地は町の施策で平成9年に取得し管理組合に管理委託しているが、今後の活用方法を検討していく必要がある。



・スーパー放牧関係

飼料自給率の向上と労力軽減を図ることを目的とした県単独事業「スーパー放牧」(小規模ブロック移動放牧)を平成23年度に引き続き実施した。

- ・事業主体：長野県 事業費：405千円(電気牧柵資材費)
- ・放牧期間・面積 6/11から11/14(125日)499.95㍍(前年137.54㍍)
- ・放牧場所 読書 上の原、与川(須合平・宇礼)
- ・その他町単独で与川、川向、大妻籠、尾越、向ヶ原、夏焼等で放牧を実施。

・南部畜産支援センター建設関係

J Aが国の補助事業(強い農業づくり交付金)を受けて建設予定の畜産支援センター設置に伴い、既設北部支援センター(木祖村)視察研修に参加(J A支所運営委員会主催)

- ・第10回全国和牛能力共進会(10/25~29 長崎県) 33頭中1等賞6席  
第2区(若雌の1)とみえ(父：栄寿 母の父：寿恵福 出品者：上松町 井領)

⑦農山村生活活性化事業(元気づくり支援事業)

- ・軽トラ市場用かんたんテント12、走行式草刈機1、乗用式草刈機1、法面草刈機2、アルミブリッジ、放牧用電気柵、牧草種子購入
- ・総事業費3,558千円(支援金2,686千円)

⑧クボタエコプロジェクト

- ・民間会社であるクボタグループが取り組んでいる食料・水・環境分野における課題解決を目的とした耕作放棄地再生支援・農業体験教室等の社会貢献活動
- ・吾妻尾越・向ヶ原52㍍でソバ栽培 7月下旬~8月上旬整地作業 8/8「信濃1号」播種 10/24収穫 乾燥後玄そば収量約760kg(10㍍当り146kg 平均反収57kg/10㍍)

⑨農作物有害鳥獣被害対策事業補助金創設

- ・電気柵を購入・設置した場合に購入経費の2分の1を補助(上限3万円 ただし中山間地域直接支払制度受益農地は対象外)
- ・24年度実績 8件 補助金 199,171円

⑩東日本大震災農業生産対策事業

- ・鳥獣侵入防止柵設置 資材一式 L=1,800m H=1.15m 吾妻大妻籠地籍

⑪農業技術、生活改善等の普及指導、試験研究

農業関係の普及事業等について農業改良普及センター、農協との連携及び農技連活動により推進した。

- ・農技連総会 5月31日 16名出席
- ・イネ鉄コーティング粉による灌水直播栽培検討試験 与川(5/30播種)
- ・稲作現地指導会 6月(26か所・150名)
- ・施肥防除基準説明会 11月(24か所・150名)
- ・冬期農事懇談会 3月5日~3月14日 6日間 22箇所 参加213名
- ・むらおこし活動支援 岩倉むらおこし組合・上の原むらおこし組合
- ・野菜等直売所支援 3月14日 J A木曾南部直売部会総会(部会員27名)
- ・農作物災害対策(凍霜害ほか)
- ・病虫害駆除対策
- ・農業委員会活動支援
- ・農作物放射能検査(県) お茶：5月14日採取 米：9月4日採取  
国指定検査機関で検査の結果いづれも放射性物質不検出
- ・町村・J A木曾農政懇談会 12月9日 農業生産法人設立等情報交換

⑫農業共済組合との連絡調整 組合と農家との円滑な連絡調整を図った。

(別表)

平成24年度 農政関係主要事業

(1) 農業委員会事務局関係

単位：千円

事業名	事業主体	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
農業委員会運営費			2,866		1,062			1,804	ツト事業
合計			2,866		1,062			1,804	

(2) 農業振興関係

事業名	事業主体	事業量	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
農業経営基盤強化資金利子補給事業			5		2			3	ツト事業
中山間地域農業直接支払制度			35,120		26,340			8,780	
水田農業経営確立推進指導事業補助金			413		200		182	31	
NOSA I 中信家畜診療所負担金			1,141					1,141	
水田農業共同利用施設整備事業	木曾農協	1台	6,400				3,840	2,560	コバイン
園芸特産振興事業	岩倉村おこし	2台	1,890				630	1,260	自動発酵機
"	地産地消会議	1棟	1,000				880	120	パインハウス
農山村活性化事業(元気づくり支援金)		テント、草刈機械	3,558		2,686			872	
長者畑草地利用組合関係事業			558					558	
町有牛導入事業		和牛2頭	816					816	
スーパー放牧事業			405	405					電気柵
農作物有害鳥獣被害対策事業		9件	458				259	199	電気柵補助
東日本大震災農業生産対策事業		L=1800	1,088				1,088		侵入防止柵
上の原村おこし組合施設運営補助事業			50					50	

## 6. 農村整備関係

土地改良事業の核となるほ場整備事業は、各種補助事業により昭和61年度から計画的に整備を進め、平成15年度末で完了している。現在は土地改良施設維持管理適正化事業等で水路の改良を行っている。

これまで整備されてきた農地・農業用水等の地域資源は食料の安定供給の基盤であり、自然環境や生態系の保全、豊かな景観形成などの多面的機能を発揮している。しかし、近年は過疎化、高齢化等により、農地・農業用水路等の適正な保安全管理が困難となっている。それだけに、地域住民・町が一体となって保全活動に参加し、農地・農業用水路等の多面的機能への理解を深め、継続した活動につなげていきたい。

また、国土調査事業は昭和52年度から実施し、平坦部を完了した。平成18年度から田立山林部の測量に着手し、24年度も塚野山林を引き続き測量した。

### (1) 土地改良事業

土地改良施設原材料支給

#### ○農道整備原材料支給

各区で実施する農道の生コン舗装等の原材料支給を行った。(2件)

#### ○水路改良原材料支給

各水利組合等で実施する水路整備のための原材料支給を行った。(5件)

### (2) 土地改良施設維持管理適正化事業

本事業は、総事業費の30%を長野県土地改良事業団体連合会へ5年間で拠出し、事業実施年度に事業費の90%について同連合会から助成を受け水路整備を行うもので、平成24年度は、塚野地区の「塚野水路」の改良工事を行った。

なお、蘭地区の本原水路を平成28年度で実施できるように採択申請を行った。

### (3) 農地農業用施設災害復旧事業

平成24年度は4・6月の豪雨により、農地1箇所、水路2箇所が被災し、町単で3箇所の災害復旧事業を行った。

### (4) 県単緊急農地防災事業

土砂崩落危険箇所台帳に登録された水路を対象に県営で農業用排水路を整備するもので、測量試験費と長土連特別賦課金で行える事業。

東日本大震災以降ため池の安全性を図る防災工事が求められており、与川地区ため池川合平の防災工事を行った。

(5) 国土調査事業

平成24年度の国土調査事業の実績は次のとおりである。

事業実績	調査区名	事業内容	事業費
地籍調査事業	田立の一部 17区	F-2・G・H工程 0.12 km <sup>2</sup>	1,792,000円
	田立の一部 18区	D・E・F-1工程 0.09 km <sup>2</sup>	

測量工程

1年目			2年目		
A工程	地籍調査計画・事務手続	調査区域等設定	F-2工程	一筆地測量	
B工程	地籍調査事業準備	法務局等調査	G工程	地籍測量	
C工程	地籍図根三角測量		H工程	最終取りまとめ	地籍図・地籍簿の作成
D工程	地籍図根多角測量			認証請求	県へ提出
E工程	一筆地調査			法務局登記	
F-1工程	地籍細部測量				

国土調査実施地区一覧

年度	地区名	計画面積 (Km <sup>2</sup> )	成果筆数 (筆)	区分	認証日	登記完了 日
52-53	本谷	0.54	941	平地	54.6.12	54.9.10
53-54	岩倉	0.63	1,074	平地	55. 2.28	55. 8. 1
54-55	金地屋～十二兼	1.65	1,669	平地	56. 5. 1	56. 9.10
55-56	与川	1.80	2,666	平地	57. 4.15	57. 9.10
56-57	上の原	0.90	1,393	平地	58. 1.10	68. 3.25
57-58	川向	0.65	890	平地	58.12.12	59. 2.15
58-59	新町～和合	0.75	1,554	平地	60. 3.11	60. 6.10
59-60	和合～神戸	0.77	1,285	平地	61. 6.23	61. 8.27
60-61	口広瀬～漆畑	0.70	1,352	平地	63. 1.14	63. 3.26
61-62	額付川～神橋	0.67	1,352	平地	63. 7.18	63.10. 7
62-63	上段・大島・尾越	0.62	1,099	平地	元. 2.13	元. 4.28
元- 2	上在郷	0.31	437	平地	3. 1.21	3. 3.20
2- 3	下り谷～橋場の一部	0.57	764	平地	4. 1.16	4. 3. 3
3- 4	富貴畑	0.73	239	平地	5. 2.22	5. 4.15
4- 5	向原	0.53	394	平地	6. 7. 4	6. 9. 9
5- 6	橋場～恋野一部	0.61	1,038	平地	8. 4.25	8. 8. 9
6- 7	恋野～渡島の一部	0.48	607	平地	9. 5.22	9. 8.29
7- 8	渡島	0.32	362	平地	10. 6.18	10. 8.31
8- 9	元組の一部	0.21	316	平地	10. 6.18	10. 8.31
9-10	下切の一部	0.31	432	平地	11. 9.16	11.12.24
10-11	粟畑の一部	0.20	371	平地	12. 6.19	12. 9.13
11-12	塚野の一部	0.47	545	平地	14. 1.17	14. 4. 4
12-13	大野の一部	0.42	371	平地	14.10.10	15. 9.10
13-14	大野・粟畑の一部	0.48	533	平地	17.11.21	18. 4.27
14-15	粟畑・下切の一部	0.20	512	平地	18. 5.15	18.12.28
15-16	向粟畑・元組の一部	0.30	714	平地	17.12.15	18. 8.30
16-17	元組の一部	0.19	609	平地	18.10.16	19. 6.22
17-18	下切の一部	0.06	311	平地	19. 8.20	19.12.27
18-19	塚野の一部(山林)	1.10	52	山林	20. 3.31	20. 5.14
19-20	塚野の一部(山林)	0.90	49	山林	21. 4. 2	21. 6. 5
20-21	下切の一部(山林)	0.20	21	山林	22. 7. 1	22. 8. 2
21-22	下切の一部(山林)	0.32	22	山林	24.11.12	25. 3. 8
22-23	塚野の一部(山林)	0.18	31	山林	24.11.12	25. 3. 8
23-24	塚野の一部(山林)	0.14	44	山林		
24-25	塚野の一部(山林)	0.09	25	山林		
計		19.00	24,074			

地籍調査対象面積 69.72 km<sup>2</sup> (平坦部17.23 km<sup>2</sup> 山林部52.49 km<sup>2</sup>)

平坦部成果面積計 17.23 km<sup>2</sup> (進捗率100%)

山林部成果面積計 2.93 km<sup>2</sup> (進捗率 5.5%)

南木曾町ほ場整備事業一覧表

地区名	行政区	実施年度	受益面積 (ha)	事業費 (千円)	備 考
塩の平	本 谷	61	1.1	13,500	県単事業
上の原	上の原	62～63	7.1	145,000	団体営小規模排水対策特別事業
大 野	大野正兼	62～ 元	4.8	94,000	団体営農村基盤総合整備事業
中の平	上の原	63～ 元	4.9	81,600	団体営水田農業確立対策事業(特別型)
大奈良	上の原	62～ 元	2.2	42,300	団体営水田農業確立対策事業(特別型)
野 瀬	上の原	62～ 元	1.1	19,000	団体営水田農業確立対策事業(特別型)
岩 倉	岩 倉	2～ 3	8.0	186,400	団体営水田農業確立小規模耐水対策特別事業
与 川	与 川	3～ 6	21.3	528,000	団体営中山間地域農村活性化総合整備事業
粟 畑	粟 畑	4～ 5	10.0	220,000	団体営農村基盤総合整備事業
塚 野	塚 野	5～ 6	11.5	230,000	団体営農村基盤総合整備事業
向粟畑	向粟畑	6～ 7	10.5	200,000	団体営農村基盤総合整備事業
上 段	上 段	6～ 7	7.4	225,000	団体営水田営農活性化基盤整備事業(特殊地域型)
本 谷	本 谷	7～ 8	7.5	174,000	団体営かんがい排水事業(排水不良型)
大野正兼	大野正兼	8～12	10.8	522,840	県営中山間総合整備事業 田立地区
元 組	元 組		8.5		
下 切	下 切		6.8		
椰 野	戸 場	11～12	2.0	45,000	団体営棚田地域等緊急保全対策事業
大妻籠	大妻籠		3.9		
下り谷	下り谷	12～15	1.6	291,650	団体営中山間総合整備事業
上在郷	上在郷		4.0		妻籠地区
神戸	神戸	13～14	2.5	40,000	団体営棚田地域等保全整備事業
	計		125.5	3,058,290	

[別表]

平成24年度 農村整備関係 主な建設事業及び補助事業

1. 土地改良事業関係  
①. 農道整備事業関係

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳			備考
				国庫支出金	県支出金	地方債 その他	
農道整備事業	町内	農道原材料支給	333			333	
	2箇所	小規模修繕	186			14	172
小計			519			14	505

②. かんがい用水路改良事業

土地改良施設維持管理適正化事業	岩倉	L=205m 塚野水路	6,079		6,000	79	
県岸緊急農地防災事業	町内	与川地区 川合平(ため池)	473		47	426	防災工事
水路改良事業	町内	水路原材料支給	500			500	
	10箇所	小規模修繕	834		66	768	
小計			7,886		6,113	1,773	

③. 災害復旧事業関係

国補災害復旧事業	0か所						
町単小災害復旧事業	3か所	農地 1箇所 農業用施設2箇所	638		23	615	
小計			638		23	615	

土地改良事業合計			9,043		6,150	2,893	
----------	--	--	-------	--	-------	-------	--

2. 国土調査事業関係

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳			備考
				国庫支出金	県支出金	地方債 その他	
国土調査事業	田立塚野山林17, 18区	17区 0.12km <sup>2</sup> 18区 0.09km <sup>2</sup>	1,792	660	330	802	
国土調査事業合計			1,792	660	330	802	

## 7. 林 務

### (1) 林業振興関係

#### (ア) 民有林振興対策事業

民有林振興対策として林業家の森林整備意欲等の向上を図るため補助を行った。

##### ①林業指導啓発事業

南木曾町森林組合による民有林の指導啓発活動をはじめ林業職員の技術向上事業に対して988,000円を補助した。

##### ②造林事業

森林所有者の負担軽減を図るため、除間伐を中心とする森林造成事業の森林整備費として森林組合を通じて1,433,176円を補助した。

実施された造林事業は、次のとおりである。

(単位：ha・円・m)

作業種	24年度		23年度		22年度		備 考
	事業量	補助金額	事業量	補助金額	事業量	補助金額	
地拵え	—	—	—	—	—	—	
新 植	—	—	—	—	—	—	
下 刈	2.19	—	1.89	—	1.89	—	
除 伐	7.12	—	3.41	—	0.60	—	
獣害防止	61.78	—	5.04	—	—	—	
間 伐	82.87	1,433,176	100.35	2,849,952	90.42	2,699,221	
除間伐	—	—	—	—	—	—	
改 植	—	—	—	—	—	—	
計	153.96	1,433,176	110.69	2,849,952	92.91	2,699,221	
作業路	274	—	—	—	1,600	—	
合計	153.69	1,433,176	92.91	2,699,221	99.55	2,692,864	

##### ③特認事業

林業後継者対策事業として、南木曾町林業研究クラブに350,000円を補助した。



(イ) 育樹祭

これまで植樹祭として開催してきたが、植林箇所も少なくなったこと、植林した苗の管理が必要となったことから、平成24年度木曾森林管理署南木曾支署・南木曾町合同育樹祭として、前年に植樹を実施した田立の滝粒栗駐車場周辺で実施した。

期 日	平成24年9月10日(木)		
場 所	式典・育樹作業	南木曾町田立「田立の滝粒栗駐車場付近」	
	育樹等	苗木周辺下刈	
		枝打ち及び熊の剥皮被害防止テープ巻き	
招待客	111名	当日の参加	92名
関係者	41名		41名
計	152名		133名

(ウ) その他

◎ みどりの募金

期間	4月1日～5月31日		
募金額	274,474円	内訳	世帯募金 244,300円
			街頭募金 26,521円
			職場等 3,653円

◎ みどりの少年団

8月3日 木曾地区みどりの少年団交流集会  
木祖村 こだまの森  
南木曾小学校4年生から希望者参加  
(生徒：14名、教師：2名)  
ウォークラリー・木製ベンチ作り

◎ 南木曾中学校体験学習

4月20日 椎茸植菌作業 1年生対象に実施  
8月24日 天白町有林 下刈作業・カマ研ぎ 2年生対象に実施

(2) 町有林関係

(ア) 町有林造成事業

平成24年度の実施内容は以下のとおり

下 刈 (下安町有林) 2.8ha  
鳥獣害防止 (下安町有林) 2.8ha  
夏焼町有林管理道補修

(イ) 山林委員会

町有林の管理・維持のため各地区に山林委員を委嘱している。

委員の方には 受け持ち林班の巡視を始め、町有林経営計画に基づく施業の確認、体験学習等の指導、関連事業の立ち会いをお願いしている。

委員任期初年度のため、6名の委員を任命した。(内、新規4名、再任2名)

山林委員名簿

委員長：林 益雄 副委員長：楯 勇志

読書	阿征 修一 (新)	吾妻	西尾 實雄 (新)	田立	長洲 勲 (新)
	楯 勇志 (再)		北原 岩雄 (新)		林 益雄 (再)

山林委員会は、3回開催した。

山林委員の町有林巡視補助として南木曾町森林組合に巡視委託をした。

(委託料：240,000円)

町内で発生したカシナガキクイムシ被害地の視察を実施した。

第9次南木曾町総合計画審議会委員を南木曾町からの求めにより林業従事者1名を推薦した。

(3) 林道開設・改良等事業

(ア) 林道開設 実施なし

(イ) 林道改良 実施なし

(4) カモシカ対策事業

カモシカ食害対策事業

民有林・国有林内におけるヒノキの幼齢木に対するカモシカの食害は、新植面積の減少により減る傾向にあるが依然として後を絶たない。

個体調整事業について、特定鳥獣保護管理計画に基づいて捕獲計画頭数を8頭とし、8頭の捕獲実績であった。

(5) 森林病虫害等防除対策事業

松くい虫防除対策

枯損木の伐倒処理については、危険木を森林組合等に委託し実施した。

大桑村で被害木が確認され、以北へ拡大が進んでいる。町内では北上防止を中心とし、生活道路周辺の危険木と合わせ伐倒・くん蒸処理を実施した。

カシノナガキクイムシ対策

新たに感染が確認された読書島田地区(読書発電所より下流域)山林でコナラの伐倒くん蒸及び薬剤対策を実施した。付近一帯を保安林指定し、保安林改良事業により実施した。

木曾地方事務所の指導の下、虫の発生数調査を実施した。おとりとして設置した丸太に対して1000孔/m<sup>3</sup>穿孔跡が確認され生息密度が高いと判断されたことから、木曾地方事務所と被害地施業検討会を開催し、今後の対応を協議した。

(6) 有害鳥獣駆除事業

南木曾町有害鳥獣駆除対策協議会を4月4日に開催し、平成24年度の駆除実施計画、駆除班の編成などを決めこの計画によって実施した。

有害鳥獣駆除従事者は、南木曾町猟友会員のうち講習受講者65名を登録し依頼した。信州大学農学部に協力を頂き、岩倉地区で捕獲した雌のニホンザルに発信機を取り付け、活動範囲の調査を実施した結果、北部地区一体から、田立栗畑地区まで峠を越えるようにして活動の状況が確認された。

(7) 忠犬事業

忠犬による有害鳥獣の追い払い事業については、平成17年度から開始された。

平成24年度末までに本登録29頭、仮登録9頭の合計38頭が登録されている。

(平成24年度は新規9頭、登録抹消1頭)

飼い主を集めて、しつけ、法律関係の周知、予防接種など、忠犬事業の実施に関して意見交換会を実施した。

(8) 治山事業

(ア) 地域防災対策総合治山事業

読書合 (谷止工326 土留工3個、伏工0.20ha)

(イ) 奥地保安林保全緊急対策事業

読書本谷 (山腹工0.5ha、水路工39m、丸太筋工130m、伏工440㎡、植栽工132本)

(ウ) 保安林改良事業

本数調整伐16.87ha、獣害防除15.41ha、病虫害対策34本

内訳 大明神町有林 本数調整伐11.68ha、獣害防除11.68ha

井戸沢町有林 本数調整伐 5.19ha、病虫害対策34本

(エ) 県単治山事業

読書与川学校平 (谷止工漏水防止工12.8m<sup>3</sup>、浸透促進工(ふとん管)L=48.0m)

(9) 災害復旧事業 (林道施設)

(ア) 補助災害分 なし

(イ) 町単災害分 なし

平成24年度林務関係主要事業

(1) 林業振興関係

単位：千円

事業名	事業主体	事業量 (ha)	事業費	左の財源内訳				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
林業振興事業補助金 (指導啓発事業)	森林組合		988				988	一般財源
林業振興事業補助金 (造林事業)	森林組合	49.60	2,850				1,433	
林業振興事業補助金 (特認事業)	林研クラブ		350				200	その他：寄付金
合同植樹祭	森林管理署・町		295				295	
合計			4,483	0	0	0	200	2,866

(2) 町有林造成事業

単位：千円

事業名	事業主体	事業量	事業費	左の財源内訳				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
町有林造成事業	町	下刈 2.8ha 鳥獣害防止 2.8ha 管理道路補修 1箇所	625				200	425 その他：寄付金 下安町有林（塚野）
合計			919	0	0	0	200	294 719 林道夏焼線

(3) 林道開設・改良・維持事業

ア 林道改良事業 事業なし

イ 林道維持補修

単位：千円

事業名	実施箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
林道維持修繕			854	0	0	0	854	

(4) カモシカ対策事業

ア 事業費

単位：千円

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
カモシカ個体数調整事業	町内一円	8頭	505				505	

イ 捕獲実績

単位：頭数

年度	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2
頭数	6	16	30	45	58	70	55	55	60	68	68	65
年度	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
頭数	65	65	65	65	65	65	65	65	60	58	55	35
年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		計
頭数	35	28	27	22	23	13	20	8	8	8		1,516

(5) 森林病虫害等防除対策事業

1) 松くい虫対策

ア 事業費

単位：千円

事業名	実施箇所	事業量 (m <sup>3</sup> )	事業費	左の財源内訳				備考	
				国庫支出金	県出支金	地方債	その他		一般財源
森林づくり推進支援金事業	町内	45.28	1,502		1,247			255	県民税事業
松林健全化推進事業	一円	87.26	2,447	1,680			200	567	
町単独費	天白	1.62	32					32	その他：山林協会
計		134.16	3,981	1,680	1,247	0	200	822	

イ 枯損木の伐倒燻蒸処理量

単位：m<sup>3</sup>

年度	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
処理量	66.19	91.74	135.00	135.00	155.00	5.25	10.59	8.93	5.00	2.00	104.11	65.62
年度	22	23	24									合計
処理量	57.21	84.94	134.16									1,060.74

2) カシノナガキクイムシ対策

事業費

単位：千円

事業名	実施箇所	事業量 (m <sup>3</sup> )	事業費	左の財源内訳				備考				
				国庫支出金	県出支金	地方債	その他		一般財源			
カシノナガキクイムシ対策事業	沼田	—	150						150	感染木運出(運搬)賃金		

(6) 有害鳥獣駆除事業

ア 事業費

単位：千円

事業名	実施箇所	事業量	事業費	左の財源内訳				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
有害鳥獣対策事業	町内一円	一式	7,115		723		6,392	駆除報償金等
忠犬による追い払い事業	町内一円	一式	1,500				1,500	訓練委託料等
計			8,615	0	723	0	7,892	
鳥獣害防止総合対策交付金事業	町内一円	一式	1,805	1,804			1	進入防止柵

イ 有害鳥獣駆除数実績

単位：頭数

駆除対象鳥獣	サル	イノシシ	クマ	キジバト	カラス	ノウサギ	ハクビシン	タヌキ	カワウ アオサギ	ニホンジカ	アライグマ	アナグマ
有害期間許可頭数等	120	170	15	20	56	10	93	87	10	55	10	19
有害対象期間捕獲頭数	66	161	9		4		2	23		12		4
狩猟期間捕獲頭数	43	51	3				11	10		15		
駆除合計	109	212	12	0	4	0	23	33	0	27	0	4
(前年度駆除頭数)	22	100	0	0	10	0	23	24	0	30	0	4

ウ 熊の出没回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成24年	1回	0回	3回	3回	20回	25回	1回	1回	0回	0回	0回	0回	54回
平成23年	1回	0回	1回	2回	3回	1回	0回	0回	0回	0回	0回	0回	8回

忠犬登録実績

単位：頭数

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
読書	1	3	4	5	7	9	18	22
与川一区					1	1	2	2
与川三区							2	2
与川五区							1	2
十二兼							1	1
本谷		2	2	2	2	2	2	1
岩倉			1	1	1		1	1
戸場	1	1	1	2	2	2	2	3
川向							2	3
上の原					1	3	4	4
新町								1
東町						1	1	2
吾妻	3	4	4	4	4	4	5	7
中町							1	1
橋場								1
大妻籠	2	2	2	2	2	3	3	3
下り谷	1	1	1	1	1	1	1	1
尾越		1	1	1	1			
口広瀬								1
田立	2	4	5	6	6	6	7	9
元組		1	1	1	1	1	1	1
向栗畑	1	1	1	1	1	1	2	3
栗畑				1	1	1	1	1
下切		1	1	1	1	1	1	1
大野正兼			1	1	1	1	1	2
塚野	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	6	11	13	15	17	19	30	38



(7) 治山事業費  
了 県事業分

単位：千円

事業名	実施箇所	事業及び事業量	備考
地域防災対策総合治山事業	読書と合	谷止工 (コンクリート)	326 m <sup>3</sup>
		土留工 (鉄線棒)	3個
		伏工 (植生マット等)	0.20ha
奥地保安林保全緊急対策事業	読書本谷	山腹工	0.5ha
		水路工	39m
		丸太筋工	130m
		伏工	440m <sup>3</sup>
		植栽工	132本
保安林改良事業	大明神町有林	本数調整伐	11.68ha
		獣害防除	11.68ha
	井戸沢町有林	本数調整伐	5.19ha
		病虫害対策	34本
県単独治山事業	読書与川	谷止工漏水防止工 (コンクリート)	12.8 m <sup>3</sup>
		浸透促進工 (ふとん管)	48m

